# 教育広報

# 第102号 平成 26年3月12日発行

発行/千代田区教育委員会 編集/子ども・教育部子ども総務課 代表電話3264-2111 http://www.city.chiyoda.lg.jp/













# サードのでは、

写真:千代田区教育委員会

# 主な記事

- ☆ ウェストミンスター派遣報告
- ☆ 学校保健会だより ほか

# 英国ウエストミンスター市への 中学校・中等教育学校生徒派遣報告

#### 《結団式》

รู้น้องนี้โองนี้โองนี้โองนี้โองนี้โองนี้โองนี้โองนี้โองนี้โองนี้โองนี้โองนี้โองนี้โองนี้โองนี้โองนี้โองนี้โอง

千代田区教育委員会では、国際教育の一環として、英国ウエストミンスター市の生徒との相互派遣 による交流を行っています。

1月7日(火)千代田区役所において派遣団の結団式を行いました。石川区長から「グローバル社会

に対応できるよう、見聞を広げてきてほしい。」との 励ましの言葉をいただきました。

石川区長や教育委員会関係者などが見守る中、派遣 生徒10名は派遣に当たって決意を表明しました。「イ ギリスにはウエストミンスター寺院など歴史的な建物 が多いので、実際見て、学びを深めたいです。」「10 月に英国生徒を受け入れてから一生懸命勉強してきた 英語が通じるか少し不安だけれど頑張ります。」「苦手 意識のあったコミュニケーション力を伸ばしたいで す。」等、それぞれ決意の言葉を述べました。



派遣生徒による決意の言葉

#### 《たくさんの体験をしてきました》

今年度は1月13日(月)から1月22日(水)まで の10日間、本区の中学校・中等教育学校の2年生が 英国ウエストミンスター市を訪れ、ホームステイをし ながら、英国の歴史・文化や学校生活を直接肌で感じ てきました。

派遣先の学校では、英国の生徒に温かく迎えられ、 深い友情を築いてきました。



課題学習① ハンプトンコートパレスにて

#### 《日程の概要》



1月13日(月) 日本出発→英国到着・歓迎ティーパーティー

14日(火) 課題学習①

ハンプトンコートパレス・バッキンガム宮殿

15日(水) 課題学習②

国会・ウエストミンスター寺院・セントポー

ル大聖堂

16日(木)・17日(金)・20日(月) 学校生活

男子: Westminster City School

女子: Grey Coat Hospital

18日(土):19日(日) 家庭生活

21日(火) 課題学習③

ロンドンアイ・大英博物館・英国出発

22日(水) 日本到着

#### 派遣生徒からの声

- ○イギリスの街並みはきれいだった。行ってみ て日本の方が地面にゴミがなくきれいである 等、日本の良さにも気付いた。
- ○イギリスの学校はきれいだった。たくさん話しかけてくれ、友達ができた。最後に寄せ書きをもらった。ホストファミリーにも温かく受けいれていただき、本当によい思い出ができた。今後もぜひ交流を続けていきたい。
- ○食習慣や文化など大きく違っていた。パートナーと別れた時はつらかったが、また会えると思いたい。貴重な機会を与えていただいたことに感謝したい。



校外学習でホストファミリーに作ってもらった ランチを楽しむ生徒たち



Westminster市のGrey Coat Hospital校

- ○自らの目標としていたコミュニケーション能力の向上が図れた。自分から話しかける事も出来た。日本の話題について、イギリスの人の方がよく知っていたりして、びっくりした。
- ○イギリスでは生徒が積極的に挙手して発言していた。自分はあまりできないので、これを機に、発言していきたいと思った。
- ○電子黒板を使った授業が行われており、ランチを教室で食べない等、様々な違いがあった。 会話は難しかったが、笑顔で話すことでずいぶん補えたと思う。貴重な経験をさせていただいた。

#### 《派遣団長報告》

1月24日(金)団長や生徒から区長への帰国報告会が行われ、団長の神田一橋中学校 太田耕司校長より以下のとおり報告がありました。

「おかげ様で、無事に10日間を過ごし、戻ってくることができた。生徒達は充実した時間を過ごすことができた。日を増すごとに自信をもって過ごしている様子がよく分かった。コミュニケーション能力とともに、異文化理解、そしてまず海外へ出ていくことが大切であると感じた。また、人として大切なことは変わらないと学んだ。

引率者も学校訪問等を通して、学校施設、授業の方法、評価システム等を学び大変勉強になった。今回訪問した学校は戦後すぐにドイツとの交換留学を始め、60年間続いている。この交流も今回が17回目とのことだが、それくらい続いてほしいとの言葉をいただいた。この事業をサポートくださっている石川区長、小林環境文教委員長をはじめ、関係の皆様に心より感謝を申し上げる。」



帰国報告会の様子

# 子代田区 学校保健会だより

第88号 (昭和52年5月15日創刊)

千代田区学校保健会 会長 田所 恒子

# 平成25年度 千代田区学校保健大会開催

平成25年11月16日(土)いきいきプラザー番町「カスケードホール」において、学校保健関係者多数の 出席のもと、平成25年度千代田区学校保健大会が開催されました。

学校保健大会は、千代田区における学校保健、学校給食の充実を図り、幼児・児童・生徒の健康づくりを推進し、その実績と成果を集大成し、健康教育の充実と発展に資することを目的として毎年開催されております。

当日は、学校保健関係者をはじめ、PTA、学校教職員など143名の出席者を迎えることができました。

大会は、寺田副会長(千代田小学校長)の司会により、船曳副会長(昌平小学校歯科医)の開会のこと ばから始まり、田所会長(番町幼稚園長)の挨拶に続き、来賓の石川雅己区長、嶋崎秀彦区議会議長、近 藤明義教育委員長からご祝辞を賜り、本会の活動への期待をいただきました。

続いて、長年にわたり学校保健に尽力された功労者の表彰式が行われ、今年度は4名の方が表彰を受けられ、出席された2名の方に田所会長から表彰状と記念品が手渡されました。

休憩ののち、2つの部会の代表による口頭での研究発表があり、学校歯科医・幼稚園歯科医部会からは、「健康は、歯から、口から、姿勢から」と題して、子ども達にはむし歯の治療だけでなく、健全な噛み合わせと口腔機能の育成が重要であること、そして姿勢が噛み合わせや健康に及ぼす影響について発表がありました。

続いて、養護教諭部会からは、「養護教諭の行う健康相談活動」と題し、自分の身体状態を踏まえて対応できるようにする取り組みの紹介や、会場の皆さんも参加してリラクセーションのワークの発表が行われした。

閉会にあたっては、清水副会長(ふじみこども園・富士見小学校薬剤師)が挨拶し、ご協力いただいた 方々への感謝を述べました。

#### (大会誌より抜粋)

### 千代田区学校保健大会に寄せて

千代田区学校保健会会長 田所 恒子 (千代田区立番町幼稚園長)

「子どもたちに、『この世は生きることに値するものだ』と伝えることが、自分たちの仕事の根源になければならないと思ってきた!

今年、日本だけでなく世界の人々に愛されている「となりのトトロ」「魔女の宅急便」「千と千尋の神隠し」「崖の上のポニョ」などを制作したアニメーション映画監督、宮崎駿監督が、多くの人に惜しまれながら引退を表明しました。この言葉は、その引退会見の中で、宮崎監督がご自分の仕事を振り返っておっしゃった言葉です。



会長挨拶

宮崎監督がご自身の仕事を振り返ったこの言葉は、子どもたちと日々接している大人たちへの「自分に代わって、子どもたちに、『この世は生きることに値する』ことを伝えて欲しい」というメッセージでもあるのではないでしょうか。近年、子どもたちを取り巻く環境は著しく変化しています。自然環境の減少や地縁の希薄化は、のびのびと遊ぶ場を子どもたちから奪い、豊かな体験を積むことをできにくくしています。情報化や国際化により、様々な情報や病気感染が一気に広がります。偏った経済成長から多くの格差も生じています。このように子どもたちが健やかに生きていくにはとても厳しい時代であるからこそ、大人たちは、未来を生きる子どもたちに『この世は生きることに値する』ことを伝えていかねばなりません。自分の存在は意味のあるものであること、生きているだけで意味があるということ、また、そのことが、誰かのためにもなっていることをしっかり子どもたちに伝え、育てていって欲しいという熱い思いを感じます。

子どもたちに『この世は生きることに値する』ことを伝えていくためには、学校・園と学校医の皆様、学校歯科医の皆様、学校薬剤師の皆様、教育委員会、地域関係者の皆様、保護者の皆様が連携して、子どもたちに健やかな心身を育むことが大変重要になります。千代田区学校保健会は、今年度も「①幼児・児童・生徒の健康の保持増進を図ること ②学校教育に必要な健康や安全の配慮を行うこと ③自己や他者の健康の保持増進を図ることができるような能力を育成すること」を活動基盤として、学校・園における保健管理と保健教育に努めてまいりました。本大会における研究発表をはじめとする多くの調査研究や実践が、千代田区のこども園、幼稚園、小学校、中学校、中等教育学校に在校・在園する 0 歳から18歳の子どもたちのためになされました。これらの調査研究や実践が、本大会を通して多くの方々に周知され、それぞれの子どもたちとの関わりの中で生かされ、子どもたちの健やかな心身の育ちにつながることを願ってやみません。

最後になりましたが、平成25年度千代田区学校保健大会を開催するに当たり、多大なるご尽力を賜りました 千代田区並びに千代田区議会、千代田区教育委員会をはじめ、関係者の皆様に心より感謝を申し上 げ、結びとさせていただきます。

# 平成25年度 学校保健功労者

(敬称略・順不同)

麹町幼稚園・小学校・中学校 学校医 湯 浅 貴 文 宮 雅 博 神田一橋中学校 学校医 兀 鍋 ふじみこども園 園歯科医 真 亜 美 林 富士見小学校 学校歯科医 Ш

#### 



ふじみこども園 園歯科医 真鍋亜美様



富士見小学校 学校歯科医 山林豊様

#### 研究発表 1

学校歯科医・幼稚園歯科医部会

#### 『健康は、歯から、口から、姿勢から』



九段小学校 学校歯科医 愛知 徹也 麹町幼稚園 園歯科医 山田陽子

- ○はじめに
- ○健康ブームの潮流
- ○相互関係
- ○健康を害するもの
- ○新たな脅威
- ○新たな疾患
- ○ストレートネック
- ○姿勢の及ぼす一生の健康 について 一バレリーナ の視点から一
- ○首から全身へ
- ○健康はじめの一歩
- ○おわりに

#### 研究発表2

○養護教諭部会

#### 『養護教諭の行う健康相談活動』

―自分の身体状態を踏まえて対応できる児童生徒の育成を目指して―

麹町小学校 北 園 みさ希 富士見小学校 代 田 希 昌平小学校 山 田 美 紀 麹町中学校 新 橋 典 子



- Ⅰ 研究主題設定の理由
- Ⅱ 実態調査及び研究の方向性
- Ⅲ 実践
  - 1 小学校編 (1) 自分の体の名前を知ろう
    - (2) 自分の身体状態を感じ表現しよう!
  - 2 中学校編
- Ⅳ 養護教諭の力量を高める取り組み
- V 研究の成果と課題
- VI 最後に

#### 大会誌紙面発表

○学校医・幼稚園医部会 学校専門医・幼稚園専門医部会

『小児の低身長の診かた』 駿河台日本大学病院小児科 浦 上 達 彦

○学校薬剤師・幼稚園薬剤師部会

『**教室の騒音試験**』 ふじみこども園 富士見小学校 学校薬剤師 清 水 弘 明

○学校保健主任部会

#### 『学校保健委員会の活性化について』

○学校給食主任部会

#### 『食に関する指導の実践報告』

―食生活に関心をもち、食べ物を大切にする心を育む指導―

○栄養教諭・学校栄養職員部会

『生きた教材としての学校給食』 ―教科・行事等と連携して―

※大会誌についてのお問い合わせは、

千代田区学校保健会事務局(学務課)まで 電話:03-5211-4357



# 千代田区立教育研究所コーナー

本年度の教育研究所の活動の中から研修に関わる内容の一部と適応指導教室(白鳥教室)の運営状況を報告いたします。

#### 若手教員育成研修

#### 【1年次(初任者)研修】

採用1年目の教員を対象に、年11回初任者研修と2回の特別研修を行いました。そして、豊かな 人間性と実践的な指導力を持った教師を育てることを目指します。

#### 【2年次、3年次研修】

教職経験2年目の教員を対象に、「授業力の基礎」「学習指導力」「生活指導力・進路指導力」を中心とした実践的な指導力の向上を目指し、年2回の授業研究、3回の教育研究所での研修を行いました。又、3年次の教員は、「授業力の充実」「外部との連携・折衝力」「学校運営力・組織貢献力」等の課題解決力を身に付けるため、年3回の授業研究と2回の教育研究所での研修を行いました。どの教員も意欲的に取り組んでおり、今後も精一杯応援していきたいと思います。



#### 主幹教諭研修

学校に主幹教諭という先生がいるのをご存知ですか。学校のミドルリーダーとして、校長・副校長 先生をサポートしたり、学級担任等をまとめ導く職責を担ったりしています。一般の会社で言うと、 課長補佐か係長のような仕事をしています。学級担任をし、大変忙しい立場です。そのような立場の 教諭に対する研修がこの研修です。

主幹教諭研修会は年3回ありますが、3回目では、「学校問題の解決に向けて」をテーマに、弁護士さんに講師に来ていただき、学校問題の未然防止・早期解決策について識見を深めました。21名の受講生が各校の実態に基づき、熱心に協議していました。

#### 適応指導教室(白鳥教室)

今年度の白鳥教室は対人関係に課題のある生徒が多いことから、集団活動に取り組む前の段階として個々の課題に応じて学習を進めています。生徒の中には少しずつ在籍校に登校し学校復帰に向けて努力している姿が見られました。集団活動では校外学習として、上野動物園、都美術館、散策、裁判所等に行き、外に出る活動を昨年より多く取り入れています。



(生徒作品)

#### 平成25年度研究協力校・園の発表会

教育委員会は、学校・園が当面する課 題について研究し、教育課程、指導内容・ 方法、学校運営などについて改善を進め るため、2年間に渡って研究を深め、そ の成果を広く発信する研究協力校・園を 指定しています。

本年度、研究2年目の発表会を行った 3校園について紹介します。

(青字は研究主題です)。

## 千代田幼稚園 (平成25年12月5日)

心や体を弾ませて遊ぶ幼児の育成 **─課題を良さに変えて 良さを生かして**─



本園の課題を良さに改善し、良さを生かす実 践を通して、幼児が心や体を弾ませて遊ぶ環境 の構成と教師の援助を明らかにしました。

#### 千代田小学校

(平成25年12月13日)

自分の思いや考えを適切に表現できる児童の育成 ―話すこと・聞くことの言語活動の工夫を通して―



「確かな学力」の育成に焦点をあて、通常の 学級及び特別支援学級共通の研究主題を設定 し、特に国語科を通して、言語活動の具体的な 手立てについて研究しました。

#### お茶の水小学校 (平成26年1月29日)

自分で考え表現する子の育成 -生活科・総合的な学習の時間を通して-



地域の伝統と特色を生かした単元開発を行う とともに、体験を増やすなど、「探究的な学習」 の学習過程の工夫について研究しました。

#### 東京都教育委員会研究協力校・園の発表会

東京都教育委員会の研究協力校も、研究成果の発表を行いました。

**番町幼稚園 平成25年度安全教育推進校**(平成25年11月13日)

安全に生活する意識と態度を高める指導の工夫

九段小学校)平成24・25年度人権尊重教育推進校(平成25年11月29日)

自ら学び、自分も他の人も大切にする子

―豊かにかかわり伝え合う各教科等の取組を通して―

番町小学校 )平成23·24·25年度言語能力向上推進校 (平成26年1月17日)

ビブリオ番町 すべては読・書から生まれる

-読書に親しみ、豊かに表現する児童の育成--

## 九段中等教育学校の出前授業

九段中等教育学校は、小中連携事業の一つとして、 区立小学校高学年対象に出前授業を行っています。各 小学校からの要望にあわせ、専門性の高い本校の教員 を派遣し、授業を行います。今年度は区内6つの小学 校にて、九段中等教育学校の魅力あふれる教育活動を 体験していただきました。富士見小学校、和泉小学校 では、本校の陸上競技部の生徒による陸上競技種目の デモンストレーションや各競技におけるワンポインレ ッスンを行い、児童にとっても本校の生徒にとっても 大変有意義な機会となりました。



時期	学校名	学年	授業		
7月	千代田小学校	6年生	社会(日本史)「長篠の戦い」、学級活動「中学校の生活、学習」		
	お茶の水小学校	6年生	社会(公民)「人権学習 ちがいのちがい」、学級活動「中学校の生活、学習」		
10月	和泉小学校	6年生	体育「小中陸上に向けて」		
	富士見小学校	6年生	体育「小中陸上に向けて」		
12月	九段小学校	5年生 外国語(英語)「アルファベット」、理科(物理)「ものの溶け方」			
	富士見小学校	5年生	数学(算数)「じゃんけんの確率」		
1月	九段小学校	6年生	学級活動「中学校の生活、学習」		
	昌平小学校	5年生	保健体育(体育)「アルティメット(円盤状のディスクを用いて、投げたり走ったりする競技)」		



※学級活動「中学校の生活、学習」では、本校前期課程での学校生活にとどまらず、 小学校と中学校での学校生活や学習内容の違い・特徴などについてお話ししました。

#### 〈児童のみなさんの声(一部抜粋)〉

私は、100メートル走の練習をしました。今回の学習で一番ためになったことは、スタートのやり方です。また、走るときに大切な腕の振り方の角度は、自分のおでこに親指をあてた時の角度だとわかりました。今日は私たちに教えてくださり、ありがとうございました。

# 子どもの遊び場事業 試行を実施しています!!

平成25年10月から12月にかけて、遊び場事業の試行した2カ所(東郷元帥記念公園・小川広場フットサルコート)にて、3月末までの毎週日曜日、再度試行しています。ぜひご参加ください!なお、詳細は下記及び区ホームページをご覧ください。

区では、昨年及び今回の試行結果を踏まえ、今後本格実施に移行するかを検討していく予定です。

		場所	とき
麹	町	区立東郷元帥記念公園(三番町18)	毎週日曜14時~16時
神		小川広場フットサルコート(神田小川町3-6)	每週日曜14時30分~16時30分



東郷元帥記念公園 事業実施中の様子



小川広場フットサルコート 事業実施中の様子

遊び場では「プレーリーダーより指示があった場合、それに従うこと」と「自己責任」をルールとしています。ルールを守り、楽しく遊びましょう。

..........



# **◇◆◇ 教育委員会開催状況についてのお知らせ ◇◆**<



#### (平成25年4月~平成26年1月)

平成25年 第6回 定例会 平成25年4月9日(火)

『議案第23号』平成25年度「特色ある教育活動」事業の実施(継続事業)

平成25年 第7回 定例会 平成25年4月23日(火)

『議案第23号』平成25年度「特色ある教育活動」事業の実施(継続事業)

平成25年 第8回 定例会 平成25年5月14日(火)

『議案第24号』平成25年度「特色ある教育活動」事業の実施(新規)

平成25年 第9回 定例会 平成25年5月28日(火):九段中等教育学校 報告のみ

平成25年 第10回 定例会 平成25年6月11日(火)

『議案第25号』教育事務に関する議案に係る意見聴取

平成25年 第11回 定例会 平成25年6月25日(火) 報告のみ 選挙あり

平成25年 第12回 定例会 平成25年7月9日 (火) 報告のみ

平成25年 第13回 定例会 平成25年7月23日 (火)

協議:平成25年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の実施

協議:平成26年度使用 特別支援学級教科用図書採択

協議:平成26年度使用 九段中等教育学校後期課程用教科用図書採択

平成25年 第14回 定例会 平成25年8月27日(火)

『議案第26号』千代田区立九段中等教育学校学則の一部改正

『議案第27号』平成26年度使用 千代田区立小学校教科用図書採択

『議案第28号』平成26年度使用 千代田区立中学校・中等教育学校前期課程教科用図書採択

『議案第29号』平成26年度使用 特別支援学級教科用図書採択

『議案第30号』平成26年度使用中等教育学校後期課程教科用図書採択

平成25年 第15回 定例会 平成25年9月10日(火) 報告のみ

平成25年 第16回 定例会 平成25年9月24日(火) 報告のみ

平成25年 第17回 定例会 平成25年10月8日(火) 報告のみ

平成25年 第18回 定例会 平成25年10月22日(火):日比谷図書文化館

『議案第31号』千代田区教育委員会教育長の任命

『議案第32号』千代田区子ども・子育て会議委員の任命

平成25年 第19回 定例会 平成25年11月12日(火) 報告のみ

平成25年 第20回 定例会 平成25年11月26日(火)

『議案第33号』幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

協議:区長の権限の委任及び補助執行

平成25年 第21回 定例会 平成25年12月10日(火):神田さくら館 報告のみ

平成25年 第22回 定例会 平成25年12月24日 (火)

『議案第34号』平成26年度使用 特別支援学級用教科用図書採択

『議案第35号』平成26年度使用 九段中等教育学校後期課程用教科用図書採択

『議案第36号』千代田区立学校の管理運営に関する規則の一部を改正する規則

『議案第37号』幼稚園教育職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例施行規則の一部を改正する規則

『議案第38号』幼稚園教育職員の給与に関する条例施行規則の一部を改正する規則

『議案第39号』幼稚園教育職員の管理職手当に関する規則の一部を改正する規則

協議:千代田区教育委員会の教育目標及び平成26年度千代田区教育委員会の基本方針

平成26年 第1回 定例会 平成26年1月28日(火)

協議:千代田区教育委員会の教育目標及び平成26年度千代田区教育委員会の基本方針

#### ◇教育委員会の開催

教育委員会の会議は、原則として定例会を月2回、第2と第4の火曜日に開催し、それ以外にも臨時会を開催 することがあります。

また、地域や社会のニーズに即した教育委員会活動を実践するため、学校・園の現状視察や児童・生徒、保護 者などとの交流・意見交換等を行う「移動教育委員会」も実施しています。

開催日時や議題等は、決まり次第、区の総合ホームページなどでお知らせし、会議録も同様にホームページで 公開しています (ただし人事案件等は、非公開)。

傍聴については、ホームページをご参照ください。

